

# 令和7年度第1回交通会議議事要旨 (令和7年4月14日)

令和7年8月5日

南城市地域公共交通会議

# 1. 議事次第

## 令和7年度（第1回）南城市地域公共交通会議

日時：令和7年4月14日（月）10：00～

場所：南城市役所1階 大会議室

### 次 第

#### 1. 開会

#### 2. 委嘱状交付

#### 3. 会長挨拶

#### 4. 報 告

1. 令和6年度第3回議事報告について・・・資料①

2. Nバス及びおでかけなんじいの利用状況について・・・資料②

#### 5. 議 事

1. 令和6年度の取り組み実施状況について・・・資料③

2. 令和6年度南城市地域公共交通会議決算（案）について・・・資料④

3. 令和7年度の取り組み（案）について・・・資料⑤

4. 令和7年度南城市地域公共交通会議予算（案）について・・・資料⑥

5. 沖縄バスのダイヤ改正について・・・資料⑦

6. 南城市地域公共交通再編実施計画の変更（案）について・・・資料⑧

7. 南城市地域公共交通網形成計画の別紙について・・・資料⑨

配布資料一覧	資料①令和6年度第3回会議議事要旨
	資料②Nバス及びおでかけなんじいの利用状況
	資料③令和6年度の取り組み実施状況
	資料④令和6年度南城市地域公共交通会議決算（案）
	資料⑤令和7年度の取り組み（案）
	資料⑥令和7年度南城市地域公共交通会議予算（案）
	資料⑦沖縄バスのダイヤ改正について
	資料⑧南城市地域公共交通再編実施計画の変更（案）
	資料⑨南城市地域公共交通網形成計画の別紙（案）
	参考資料①南城市地域公共交通会議規約
	参考資料②南城市地域公共交通会議事務局規程
	参考資料③南城市地域公共交通会議財務規程
	参考資料④南城市地域公共交通会議委員名簿
	別添資料①地域公共交通の「アップデートガイドンス」 概要版
	別添資料②地域公共交通の「アップデートガイドンス」 手順書
	別添資料③地域公共交通の「アップデートガイドンス」 データ活用の手引き

## 2.報告概要

### 2-1.令和6年度第3回会議の議事報告について

質疑なし

### 2-2.Nバス及びおでかけなんじいの利用状況について

質疑なし

## 3.議事概要

### 3-1.令和6年度の取り組み実施状況について

番号	委員	事務局
1-1	高齢者・障害者の外出支援というのは、バス料金が無料になるということか。 (神谷副会長)	実質無料である。市が負担して沖縄ICカードに負担分を支払っている。
1-2	当該の方が登録したOKICAを利用すれば、自己負担なしに清算できるということか。 (神谷副会長)	その通りである。
1-3	市が負担とのことだが、負担はNバス側が負担しているのか、高齢者関係の部署から出ているのか。 (神谷副会長)	現時点では南城市の予算の単費で行っている。令和7年度からは国の予算ではないが別の外出支援の部分で一部補助金から充当する予定である。
1-4	交通の枠組みで考えた時には、乗った分はNバスの事業として収入にし、他の部分、例えば外出支援であれば、厚労省系の補助金で充当したり、子供の交通安全であれば文科省系の補助金で対処したりする形で他部署から支出してもらおうほうがきれいに収まり、持続性も担保できると思う。 (神谷副会長)	—
1-5	Nバスの乗降カメラについて、学生は回数券が多いと思うが、回数券以外の場合にカメラで判断するということか。人数だけでなく、属性も含めて確認できるのか。 (神谷副会長)	回数券に限らず、すべての乗降をカメラで判断する。カメラで属性まで把握できればよかったのだが、そこまでの機能は持っていない。

番号	委員	事務局
1-6	<p>電子版のアプリを作っていると思うが、アプリ等を活用すれば属性情報がわかる。基本的にはそちらの方を利用した方が確実に安価だと思う。カメラの精度の信頼性よりも、本人が持っているものに依存した方が確実になる。</p> <p>(神谷副会長)</p>	<p>補足にはなるが、OKICA のデータなどの属性が入っているものについては、カメラが入っても活用する。ただし、今のデータは高校生が何人利用などのようにトータルの人数しか分からない。カメラを入れることによって各ルート的人数や各バス停での乗り降りの人数などのような細かなデータを得ることが出来る。</p>
1-7	<p>バスロケシステムと合わせて分析した方が良いのではないかと。OKICA のデータとバスロケのデータとを組み合わせると、どこで降りたということが本当は紐づくのではないかと。</p> <p>(神谷副会長)</p>	<p>現在 OKICA ではバス停ごとの決済を把握できておらず決済時間の方で把握をしている状況である。組み合わせが出来たらよいが、今の時点では OKICA と乗降カメラデータの組み合わせは出来ないような状況になっている。</p> <p>費用対効果を考えてカメラの導入に踏み切っている。今現在の運転手が主導でカウントするデータよりは精度が上がり、より細かい検討が出来るのではないかと。</p>
1-8	<p>令和6年度の取り組み実施状況について承認する。</p> <p>(委員一同)</p>	—

### 3-2.令和6年度南城市地域公共交通会議決算(案)について

番号	委員	事務局
2-1	<p>令和6年度南城市地域公共交通会議決算(案)について承認する。</p> <p>(委員一同)</p>	—

### 3-3.令和7年度の取り組み(案)について

番号	委員	事務局
3-1	<p>9,10 頁の部分で一部誤りがある。9 頁の 40 番、339 番については 40 番、309 番であり、37 番、309 番についても同様に 37 番、339 番になる。琉球バスが稲嶺の方から走っているため、その記載もあった方が良く思う。</p> <p>10 頁の方では改正後のダイヤではなく現行のダイヤが記載されているため、改めて共有させていただきたい。</p> <p>(屋宜委員)</p>	<p>改めて精査する。ご指摘いただき感謝する。</p>
3-2	<p>空港便の実証運行の検討について、事業者の選定は既存の3社以外も対象となるのか。どのように事業者を選定するのか、案があればお教え頂きたい。</p> <p>(喜屋武委員)</p>	<p>まずはどのような形で実施していくのかを検討するため、事業者選定についてはそれからの検討になる。どのような規模で始めるか、どのようなルートで行くのかを観光部署と意見交換をしながら進め、決まった段階で補助金が見えるか、事業者の選定をどうするかを検討したい。</p>
3-3	<p>交通事業者との意見交換の部分についてだが、別添資料②の手順書の中に、計画を作成する中で交通事業者と定期的に連携・共有・協議を行うマネジメントモニタリングチームを作り、その中で小さな PDCA サイクルを回すことを推奨する記載がある。このような枠組みで作っていただいても良いのではないかと思う。</p> <p>(亀谷委員)</p>	<p>—</p>
3-4	<p>令和7年度の取り組み(案)について承認する。</p> <p>(委員一同)</p>	<p>—</p>

### 3-4.令和7年度南城市地域公共交通会議予算(案)について

番号	委員	事務局
4-1	<p>数字的には承認だが、令和6年度の決算と同様に見せ方に気になるところがある。対前年比の市の負担金の増減、及びその理由を掲載するとわかりやすくなり、質問も受けられるようになる。来年からは増減理由が見えるようにしてほしい。</p> <p>(大城委員)</p>	<p>次年度より対前年比と理由を記載して説明する。</p>

番号	委員	事務局
4-2	<p>雑収入の費目存置についてだが、財務規定上は歳入の部はこのような規定になると整理されているため、この1,000円について記載しなければいけないルールなのかお教えいただきたい。令和6年度の決算の部分を見ると、繰越金は0円のため決算の処理もそのようになっていたため気になった。</p> <p>(亀谷委員)</p>	<p>0円だと補正予算等で予算を立てなければならないため、予算として今後置いておくために1,000円を入れている、という認識である。また内部でも確認させていただきたい。</p>
4-3	<p>令和7年度南城市地域交通会議予算(案)について承認する。</p> <p>(委員一同)</p>	—

### 3-5. 沖縄バスのダイヤ改正について

番号	委員	事務局
5-1	<p>南城市の会議のみでこの話をするのは難しい。与那原で積み残しがあるという話であれば、与那原町とも話をするべきである。本島の中で輸送能力と需要とのバランスをどううまく効率的に回していくのかという話が必要だ。</p> <p>県全体として、他のバス事業者に関しても同様にデータに基づいた議論をする形で進めていただければと思う。よろしく願います。</p> <p>(神谷副会長)</p>	<p>県の公共交通の協議会の中でもこういった議論は始まっており、ご指摘をいただいている。データに基づきどのような影響が出るのかを広域的な観点で議論してほしいというのはおっしゃるとおりである。交通事業者の皆様にご協力いただく形になるが、亀谷室長のご紹介の通り、今年度はマネジメントモニタリングチームの形式のようにもう少し踏み込んで議論をしていかなければならないと思う。40番の件については、広域的な影響が無いかを含め、南城市や南風原町などとデータを基に一度議論したいところである。今回の件はリソースの配分ということでご検討いただいているところであるということで我々としても、各市町村の皆様も概ねご理解いただきやすい案件だったように思う。今後は交通事業者の皆様もこれから厳しくなっていくことが想定される。その中で、どのようにリソースを配分していくかは我々も考えようと思っている。</p> <p>(平良委員)</p>
5-3	<p>沖縄バスのダイヤ改正について承認する。</p> <p>(委員一同)</p>	—

### 3-6.南城市地域公共交通再編実施計画について

---

番号	委員	事務局
6-1	南城市地域公共交通再編実施計画について承認する。 (委員一同)	—

### 3-7.南城市地域公共交通網形成計画の別紙について

---

番号	委員	事務局
7-1	南城市地域公共交通網形成計画の別紙について承認する。 (委員一同)	—